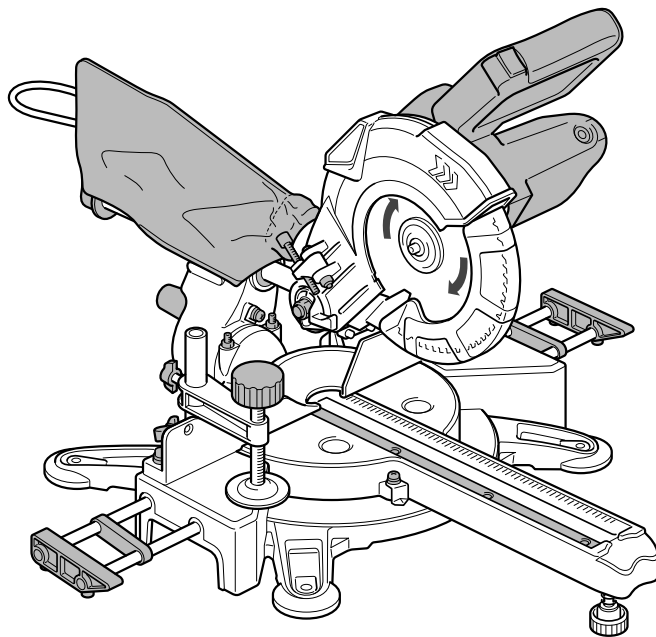


## 取扱説明書

### 木材切断用電動工具 スライド丸ノコ

品番：SMS-190T



このたびはスライド丸ノコをお買い求めいただきありがとうございます。  
ごぞいます。

この商品は、木材の切断作業に使用する電動工具です。

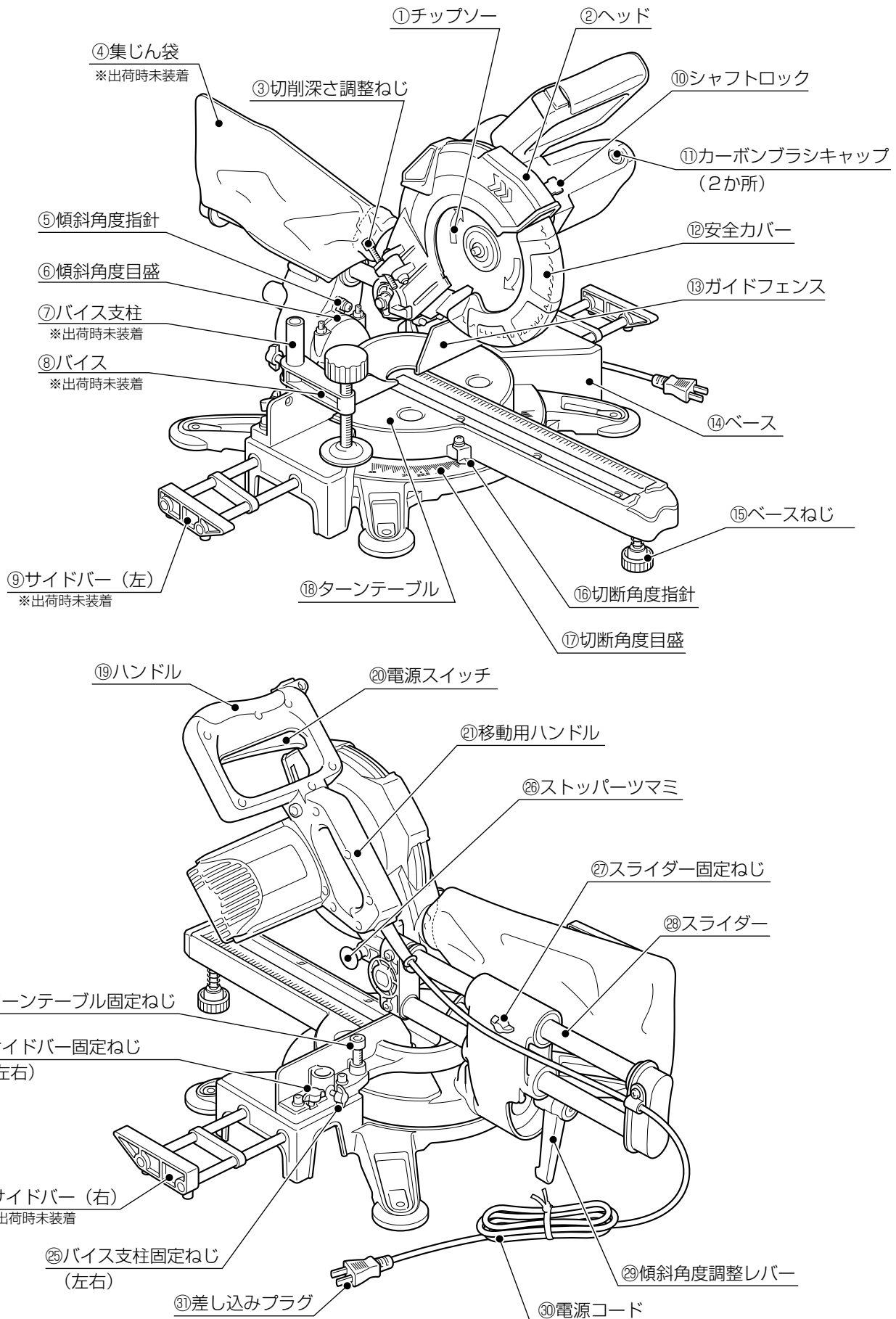
- 正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に本取扱説明書を必ず読み、記載の手順に従ってご使用ください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることができる場所に、大切に保管してください。
- 第三者に譲渡・貸与される場合も、この説明書を必ず添付してください。
- 本取扱説明書の裏表紙は、保証書となっております。販売店より「お買上げ日・販売店名」などの記入があることをお確かめください。
- 当商品に関するお問い合わせは、お買い求めの販売店もしくは当社（下記・裏表紙記載）にご連絡ください。

## もくじ

<b>各部の名称と機能</b>	<b>2</b>
主要各部の名称	2
主要各部の名称と機能	3
付属品	3
<b>安全上のご注意</b>	<b>4</b>
<b>ご使用前の準備</b>	<b>6</b>
スライド丸ノコの設置	6
サイドバーの取り付け	6
集じん袋の取り付け	7
ストッパーツマミの解除	7
スライダー固定ねじの解除	7
<b>ご使用前の点検</b>	<b>8</b>
電源スイッチの確認	8
安全カバーの確認	8
ベースねじの確認	8
<b>使用方法</b>	<b>9</b>
材料の固定	9
電源スイッチの確認	10
切断の方法	10
<b>各部の調整</b>	<b>15</b>
切削深さの調整	15
切断角度目盛・傾斜角度目盛と指針の調整	15
<b>チップソーの交換</b>	<b>18</b>
チップソーの取り外し	18
チップソーの取り付け	19
<b>保守・点検</b>	<b>20</b>
作業後のお手入れ	20
チップソーの点検	20
各部取付ねじの点検	20
カーボンブラシの点検	20
カーボンブラシの交換	20
保管について	21
修理について	21
<b>故障かな？と思ったら</b>	<b>22</b>
<b>仕様</b>	<b>23</b>
仕様	23
切断能力（約）	23
<b>保証書</b>	<b>裏表紙</b>

# 各部の名称と機能

## ■主要各部の名称



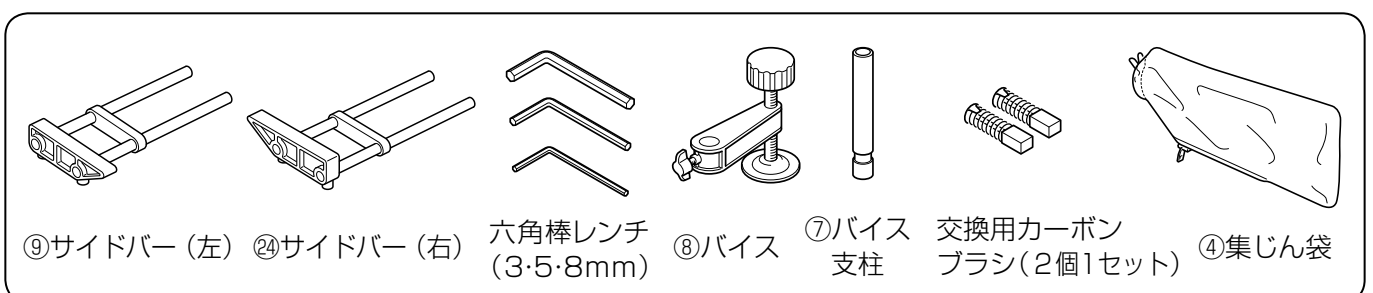
## ■主要各部の名称と機能

	名称	機能
①	チップソー	材料を切断します。
②	ヘッド	チップソーに手や物が当たらないように保護しているカバーを含む、上下可動部です。
③	切削深さ調整ねじ	ヘッドを一番下まで下ろしたときの切削深さを調整します。
④	集じん袋	切断の際に出る切り屑を集めます。
⑤	傾斜角度指針	傾斜切断の際に目盛に合わせる指針です。
⑥	傾斜角度目盛	傾斜切断の際に傾斜角度指針を合わせる目盛です。目安としてご使用ください。
⑦	バイス支柱	バイスを固定する支柱です。
⑧	バイス	材料を固定します。
⑨	サイドバー（左）	材料を置く補助ベースです。
⑩	シャフトロック	チップソー交換の際にチップソーの回転をロックします。
⑪	カーボンブラシキャップ	カーボンブラシを止めているキャップです。（2か所）
⑫	安全カバー	チップソーに手や物が当たらないように保護しているカバーです。自動開閉式でヘッドを下げると自動的に開きます。
⑬	ガイドフェンス	材料の固定を補助します。
⑭	ベース	材料を置くベースです。
⑮	ベースねじ	ヘッドを手前に引いてハンドルを下げた際に、本体後方が浮き上がるのを防ぎます。
⑯	切断角度指針	角度切断の際に目盛に合わせる指針です。
⑰	切断角度目盛	角度切断の際に切断角度指針を合わせる目盛です。目安としてご使用ください。
⑱	ターンテーブル	回転して角度切断を行います。
⑲	ハンドル	ヘッドの上げ下げを行います。
⑳	電源スイッチ	電源の ON / OFF 操作を行います。
㉑	移動用ハンドル	本機を持ち上げる際に使用します。
㉒	ターンテーブル固定ねじ	ターンテーブルを固定します。
㉓	サイドバー固定ねじ	サイドバーを固定します。（2か所）
㉔	サイドバー（右）	材料を置く補助ベースです。
㉕	バイス支柱固定ねじ	バイス支柱を固定します。（2か所）
㉖	ストッパーツマミ	ヘッドを下げた位置で固定し、コンパクトに収納します。
㉗	スライダー固定ねじ	スライダーを固定します。
㉘	スライダー	ヘッドを前後方向にスライドさせるガイドです。
㉙	傾斜角度調整レバー	ヘッドの傾斜を固定します。
㉚	電源コード	電源コードです。
㉛	差し込みプラグ	AC100V に差し込みます。

## ■付属品

開梱後、次のものが揃っていることを確認してください。

部品が不足している場合は販売店または発売元までご連絡ください。



# 安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを下記のように説明しています。

■表示内容を無視して、誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分しています。

## 警告

『死亡や重傷を負う、または火災が発生する恐れがある内容』です。

## 注意

『傷害を負う、または物的損害が発生する恐れがある内容』です。

■お守りいただく内容の種類を次の図記号で区分しています。



してはいけない内容  
『禁止事項』です。



必ず実行していただく内容  
『強制事項』です。

## 警告



取扱説明書をよく読み、指示に従う。

取扱説明書に記載された内容以外での使用は、事故の原因となります。



木材の切断にのみ使用する。

指定用途以外へのご使用は、重大な事故の原因となります。



必ず本体を平面板（作業台等）に固定して使用する。

不安定な設置での使用は、転倒などにより重大な事故の原因となります。

下記の条件を満たす場所で使用する。

- ・雨や水などがかからない、乾燥した場所
- ・可燃性のガスや液体、揮発性可燃物や火気が近くにない場所



- ・足場が水平で、安定している場所
- ・十分に明るく、ゴミやほこりのない片づいた場所

- ・子供や、使用者以外が近づかない場所

上記に反する場所での使用は、火災や感電、爆発などの重大な事故や、けがの原因となります。



分解・改造を行わない。

事故やけが、故障の原因となります。修理はお買い上げの販売店、または発売元までご連絡ください。

作業はきちんとした服装で行う。

- ・作業環境に応じて、ヘルメット、保護メガネ、耳あて、防じんマスク、安全靴等の保護具を着用してください。



- ・ネクタイや軍手、袖口の開いた服装は、可動部に巻き込まれる恐れがあり、危険です。

- ・長い髪は束ねて作業を行ってください。

電源コードは乱暴に扱わない。

- ・電源コードを引っ張って本機を移動させたり、電源コードを引っ張って電源から抜いたりすると、電源コードを傷め、断線・ショートの原因となります。



- ・電源コードを熱、油、角のどがった所に近づけないでください。電源コード破損の原因となります。

不意な始動は避け、次の場合は必ず電源スイッチを切り、差し込みプラグを電源から抜く。



- ・使用しない、または点検する場合
- ・チップソーなど付属品の交換や取り付けを行う場合
- ・停電などの時
- ・本体を持ち運ぶ時
- ・その他危険が予想される場合



濡れた手で、電源コードや延長コードに触れない。

感電の恐れがあります。



本機を使用中に、身体をアースされているものに接触させない。

感電の恐れがあります。



使用電源は必ず銘板に表示してある定格電圧 (AC100V) で使用する。

表示を超える電圧で使用すると、回転が異常に高速となり、けがの原因となります。また、本機破損の原因となります。



安全カバーは絶対に固定しない。

- ・安全カバーは、回転するチップソーに手が触れることや、加工物の破片が飛散することを防ぎます。
- ・毎回のご使用の前に、安全カバーがスムーズに動くことを確認してください。



電源コードは誤って切断しないよう、切断ライン上から離れた位置にあることを確認する。

コードを切断すると感電の恐れがあります。



手や身体を切断ラインから離して使用する。

けがの原因となり、大変危険です。



無理な姿勢で作業を行わない。

常に足元を安定させ、バランスを保つようにしてください。



切断する材料は確実に固定する。

確実に固定していないと、事故やけがの原因になります。



運転中は、絶対にチップソー及び可動部に触れない。

けがの原因となり、大変危険です。



使用中に本機の調子が悪かったり、異常音がした場合は、直ちに使用を中止し、お買い求めの販売店または発売元まで連絡する。

そのまま使用していると、事故やけがの原因になります。



電源スイッチを切った後も、チップソーの回転が停止したことを確認するまで手を近づけない。

電源スイッチを切った後も、チップソーは惰性で回転します。手や身体に触れるとけがの原因になります。



適合するチップソーを使用する。

適合しないチップソーの使用は、本機故障やけがの原因になります。 **P23**



## 注意



作業場はいつも明るくきれいにする。

暗かったり、散らかった場所での作業は事故の原因となります。



損傷した部品がないか点検する。

そのまま使用していると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故や故障の原因になります。



注意深く手入れをする。

- ・チップソーの刃部はこまめに点検を行い、よく切れる状態を保ってください。
- ・電源コードや差し込みプラグは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い上げの販売店または発売元に修理を依頼してください。
- ・ハンドルは常に乾かしてきれいな状態を保ち、油やグリースが付かないようにしてください。

# ご使用前の準備

## ■スライド丸ノコの設置

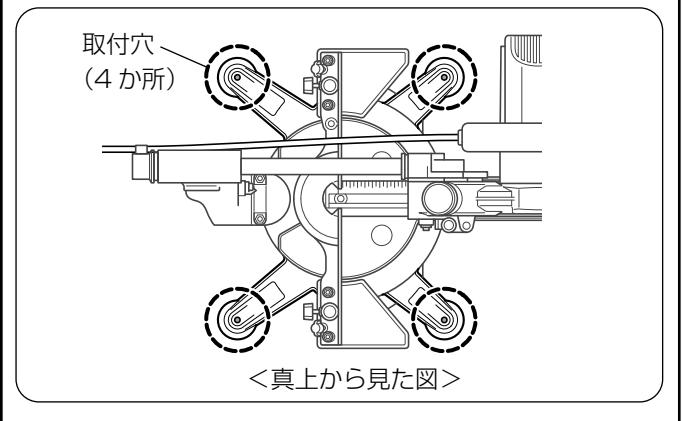
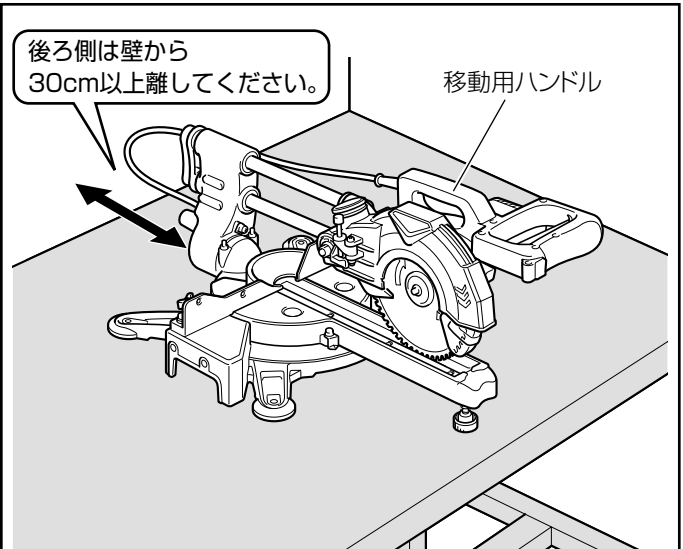
1. 振動のない安定した水平な作業台の上に、本機を設置してください。
2. ベース部分にある4か所の取付穴を使用して、ボルト等で本機を確実に固定してください。

### ⚠ 警告

- 必ず差し込みプラグを抜いた状態で設置してください。
- 電源コードを引っ張って移動させないでください。電源コードの損傷による火災の原因になります。

### ⚠ 注意

- 本機を持ち上げる際は、移動用ハンドルを使用してください。
- 必ずストッパーツマミが押し込まれて、移動用ハンドルが固定されているのを確認してから持ち上げてください。 P7
- スライダー固定ねじでヘッドが固定されているのを確認してから持ち上げてください。 P7

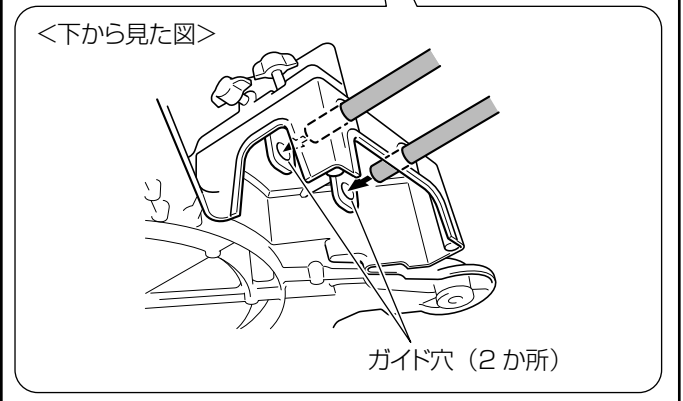
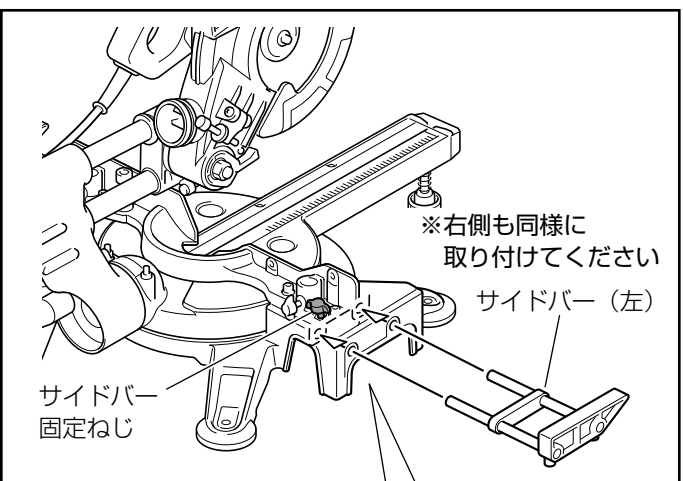


## ■サイドバーの取り付け

ガイドフェンスの後ろ側にあるサイドバー固定ねじをゆるめ、ガイド穴にサイドバーを一番奥まで差し込んで固定してください。(左右とも)

### ⚠ 注意

- サイドバーは左右がありますので、注意して取り付けてください。
- ガイド穴には確実に通してください。

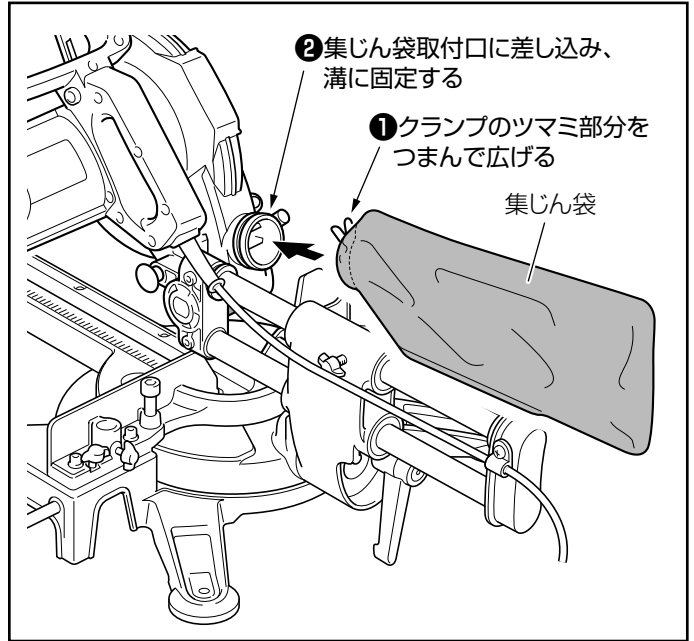


## ■集じん袋の取り付け

切断の際に出る切り屑の飛散を抑えるための集じん袋が付属しています。クランプのツマミ部分をつまんで広げ、ヘッド後部の集じん袋取付口に集じん袋を取り付けてください。

### ポイント

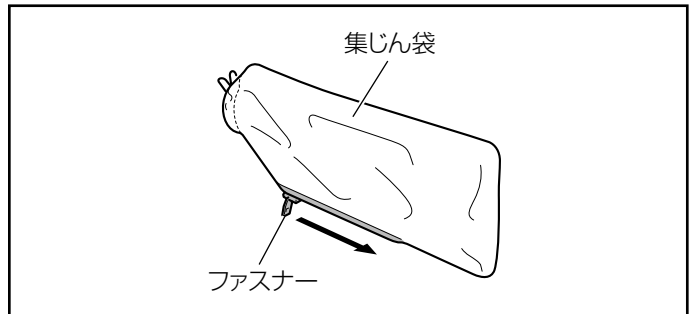
集じん袋取付口の溝にしっかり固定されていることを確認してください。



切り屑を捨てる際は、集じん袋をゆっくり取り外し、ファスナーを開いて廃棄してください。

### ⚠ 注意

集じん機能は完全に切り屑を集じんするものではなく、切り屑の飛散を抑えるためのものです。必ず作業にあった服装と防じん対策を行ってください。

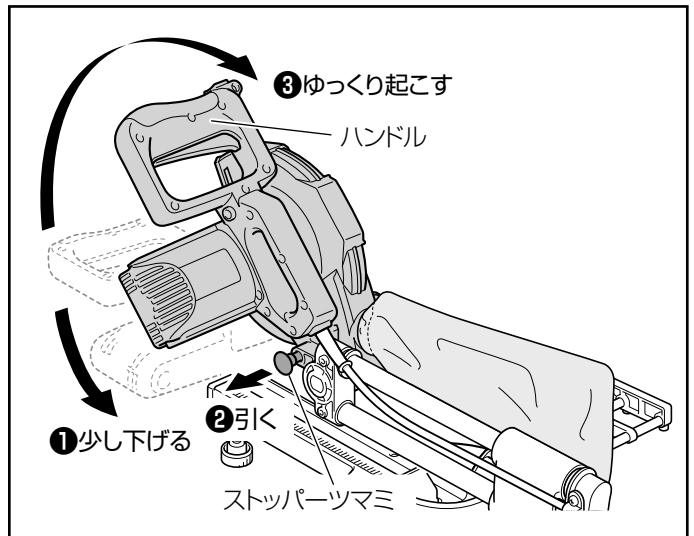


## ■ストッパーツマミの解除

出荷時はストッパーツマミが押し込まれてハンドルが固定されています。少しハンドルを下げ、ストッパーツマミを引き、ゆっくりとハンドルを起こしてください。

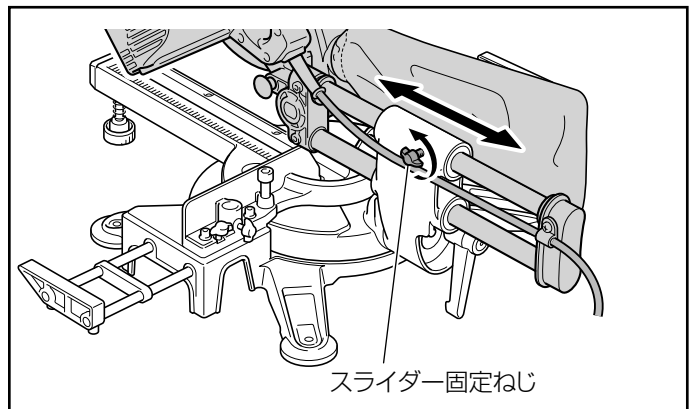
### ⚠ 注意

バネの力で急激に跳ね上がりますので注意してハンドルを起こしてください。



## ■スライダ固定ねじの解除

ヘッドが前後に動かないように固定されている場合は、スライダ固定ねじを回して固定を解除してください。



# ご使用前の点検

## ■電源スイッチの確認

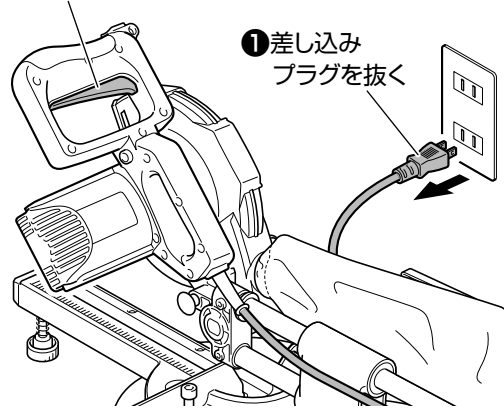
1. 差し込みプラグが電源（AC100V）に差し込まれていないか確認してください。差し込んである場合は電源から抜いてください。
2. 電源スイッチを引くと電源が入り、放すとスイッチが切れます。電源スイッチが引かれたままになっていないか確認してください。

### ⚠ 警告

電源スイッチが引かれた状態で、差し込みプラグを電源に差し込むと、不意に始動し、思わぬ事故の原因になります。

## ②電源スイッチを確認

### ①差し込みプラグを抜く

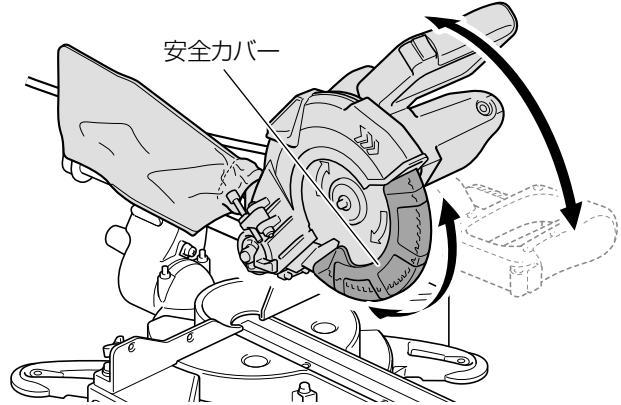


## ■安全カバーの確認

ハンドルを上下に動かしたときに、安全カバーが円滑に開閉することを確認してください。

円滑に開閉しないときは無理に手で開閉させず、お買い求めの販売店、または発売元にお問い合わせください。

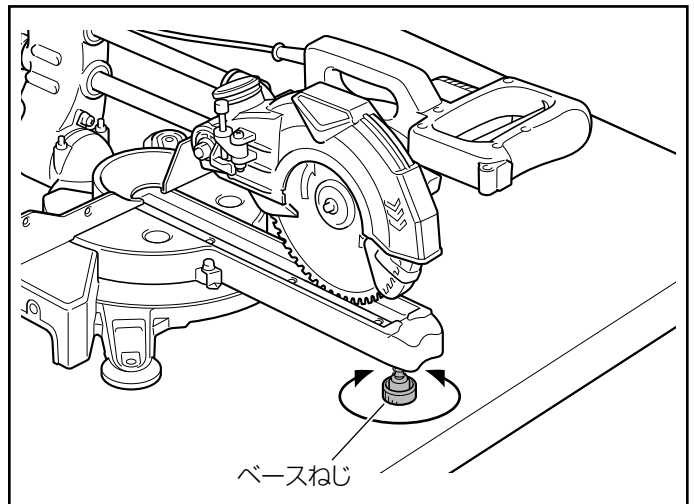
### 安全カバー



## ■ベースねじの確認

ヘッドを手前にスライドさせてハンドルを下げた際にがたつく場合は、ベースねじを回し、ベースねじが作業台に軽く接触するように調整してください。

### ベースねじ





# 使用方法

## ⚠ 警告

- 差し込みプラグを電源に差し込む際は、本機の正面に立たないでください。
- 手や身体を切断ライン上から離して使用してください。
- 保護メガネと防じんマスクを必ず着用してください。
- 運転前に、チップソーに欠けやゆがみなどの異常がないか確認してください。異常のあるチップソーは使用しないでください。
- チップソーの向きが正しいか確認してください。チップソーの刃の向きは常に前方に向かって下向きになっていなければいけません。
- チップソー固定ボルトにゆるみがないか確認してください。もしゆるみがある場合は、締め直してください。そのまま使用すると危険です。
- 切断時はハンドルを強く押しすぎないでください。本機のモーターに強い負荷がかかり、故障の原因となります。
- ご使用前に必ず試運転をしてください。チップソーを交換したときは3分以上、通常作業のときは1分程度の試運転をしてください。

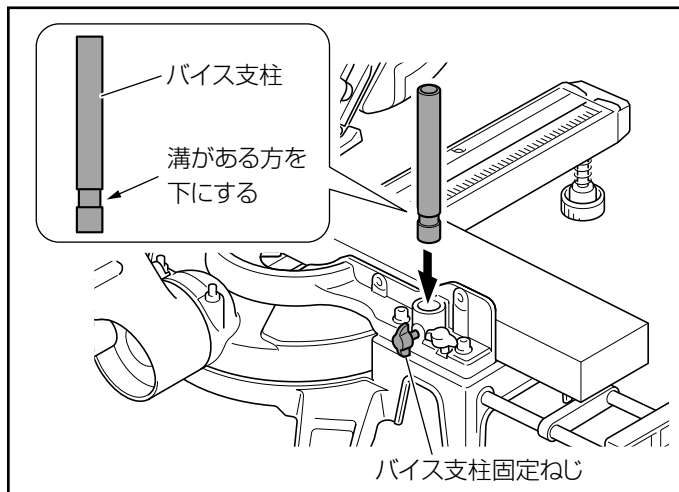
## ⚠ 注意

- 木材の切断のみに使用してください。他の固い素材を切断すると、刃が欠けるなどして危険です。
- 運転前に、工具類（スパナ・レンチ・スコヤなど）が外してあるか確認してください。
- 二つ以上の材料を同時に切断しないでください。

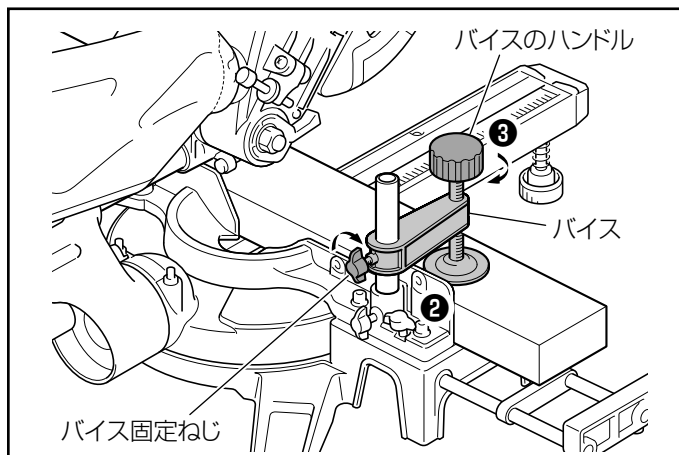
## ■材料の固定

本機には材料を固定するためのバイスが付属していますので、必要に応じて使用してください。

1. バイス支柱固定ねじをゆるめ、バイス支柱の溝がある方を差し込んでバイス支柱固定ねじを締めます。



2. バイスをバイス支柱に差し込み、バイス固定ねじを締めます。
3. バイスのハンドルを回して材料を固定します。



## ポイント

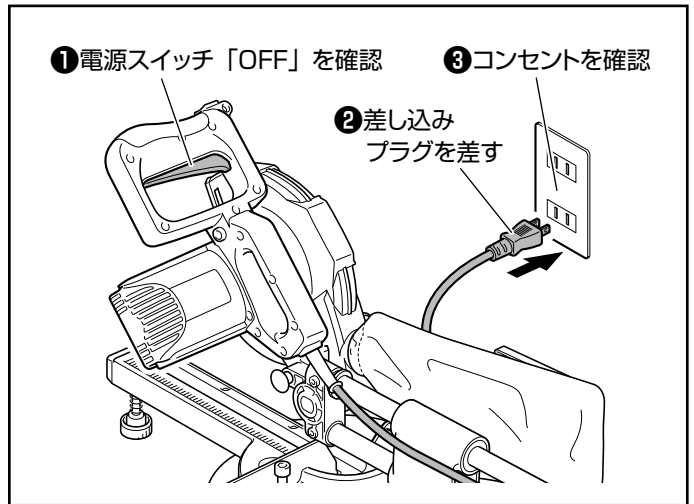
バイスは左右兼用ですので、同様に反対側にも取り付けることができますが、スライド切断するときにはモーター部が当たらないように確認してからご使用ください。

## ■電源スイッチの確認

電源スイッチが OFF になっていることを確認し、差し込みプラグを電源 (AC100V) に差し込んでください。コンセントがガタついたり、差し込みプラグが抜けたりする場合は危険ですので修理が必要です。電気工事店にご相談ください。

### ⚠ 注意

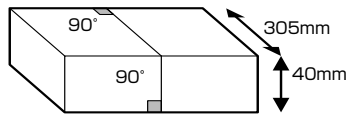
必ず家庭用コンセント AC100V を使用してください。



## ■切断の方法

### 基本の切断 (直角切り)

ターンテーブル角度：0°  
傾斜角度：0°  
最大切断寸法：40 × 305mm



1. ハンドルを持ち、ヘッド部を手前にスライドさせます。
2. ハンドルを握り、電源スイッチを引くと電源が入り、モーターが回転します。
3. モーターの回転数が十分上がってからゆっくりハンドルを下げ、材料とチップソーの接触間に切断位置 (材料にあらかじめマーキングした位置) を合わせます。

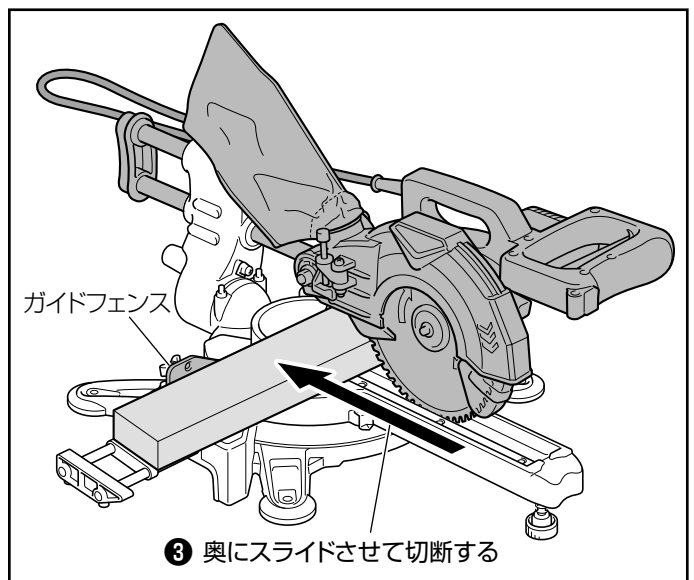
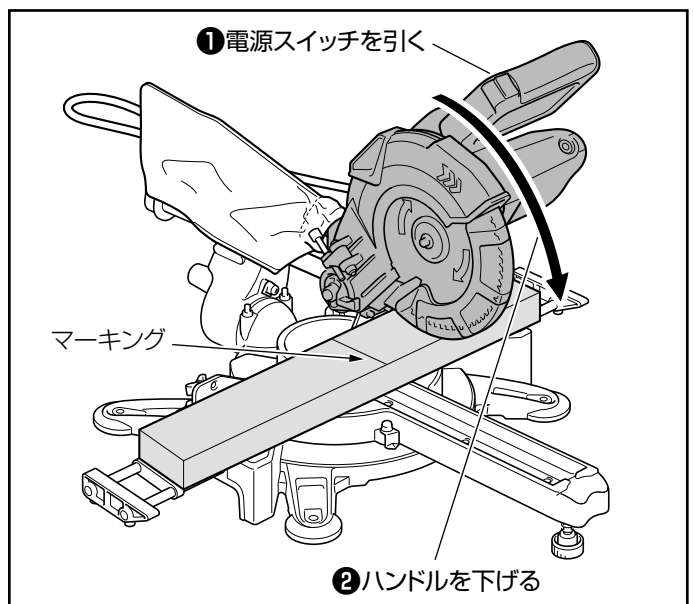
### ポイント

前後のスライド位置は材料の大きさに合わせて調整してください。

4. 材料の位置が決まったら、材料をしっかりとガイドフェンスに押し当てて、手前から奥に向かってスライド切断します。
5. 材料が切断されたら、ハンドルを上げて元の位置まで戻し、電源スイッチを放します。

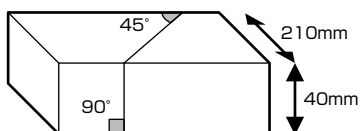
### ⚠ 警告

スイッチを切っても、チップソーは惰性で回転します。安全カバーが開いた状態 (ハンドルを下げた状態) では、チップソーが露出しておりますので、十分ご注意ください。

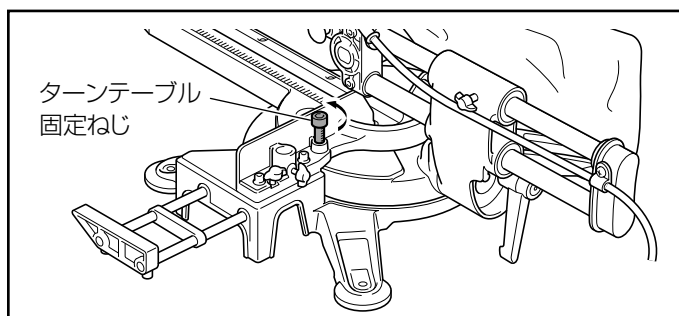


## 角度切断

ターンテーブル角度：左右最大 45°  
傾斜角度：0°  
最大切断寸法：40 × 210mm



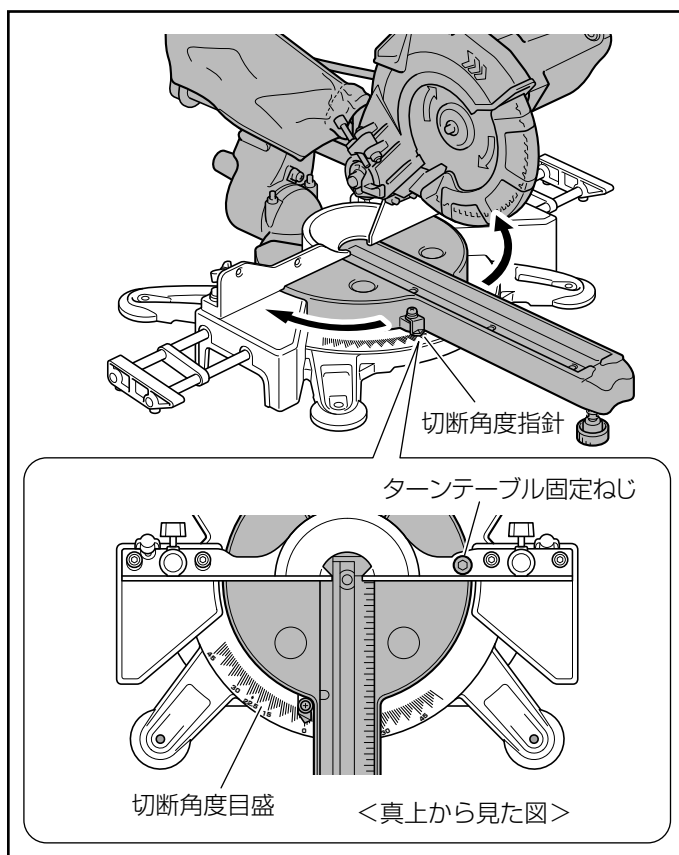
1. 付属の六角棒レンチ（8mm）でターンテーブル固定ねじをゆるめます。



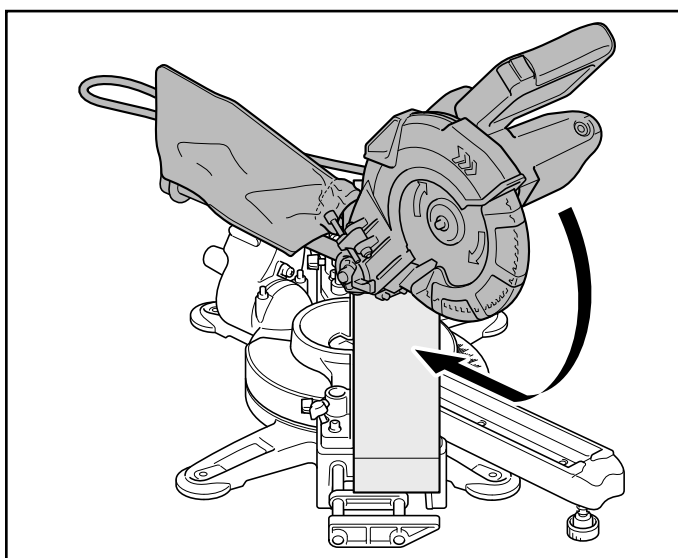
2. ターンテーブルを回しながら、希望の切断角度目盛に切断角度指針を合わせてターンテーブル固定ねじを締めます。

### ポイント

切断角度目盛は目安として使用してください。  
精度が必要な場合は分度器や定規などでマーキングをして、廃材などで試し切りを行ってください。

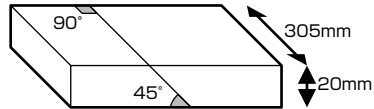


3. 基本の切断（直角切り）と同様に切断します。



## 傾斜切断

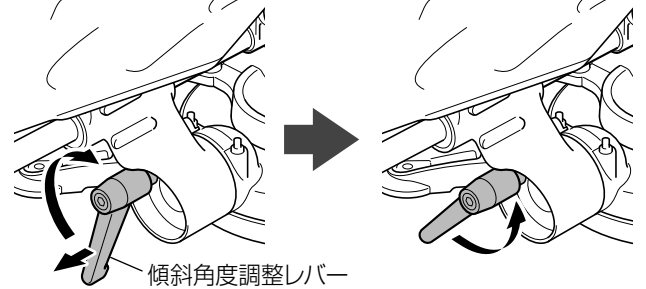
ターンテーブル角度：0°  
傾斜角度：左最大 45°  
最大切断寸法：20 × 305mm



1. 傾斜角度調整レバーをゆるめてください。

### ポイント

傾斜角度調整レバーはラチェット式になっています。  
レバーが作業台や本体に接触する場合は、傾斜角度調整レバーを引きながら作業台などに接触しない位置まで回して手を放し、ゆるめてください。



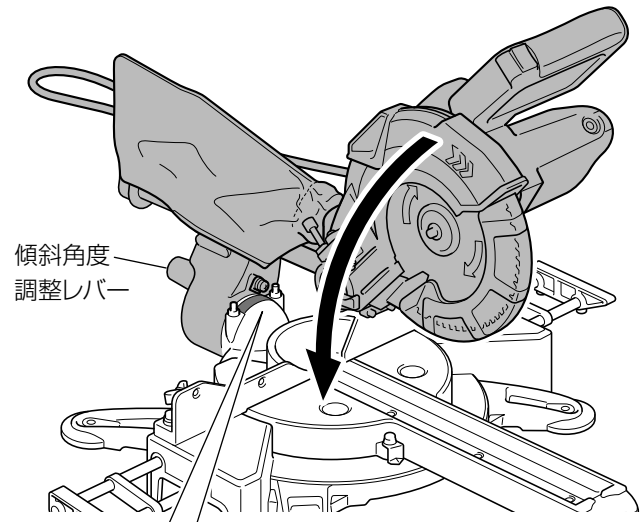
①引きながら時計回りに回して手を放す

②反時計回りに回す

2. ヘッドを左側に傾けながら、希望の傾斜角度目盛に切断角度指針を合わせます。

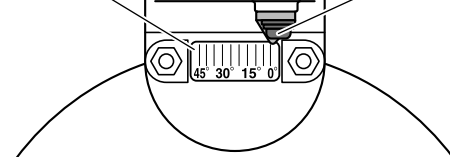
### ポイント

傾斜角度目盛は目安として使用してください。  
精度が必要な場合は分度器や定規などでマーキングをして、廃材などで試し切りを行ってください。



傾斜角度目盛

傾斜角度指針

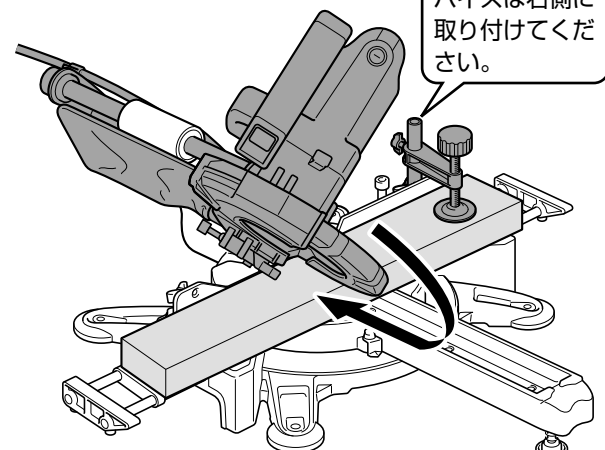


<真上から見た図>

4. 本機の左寄りに立って、基本の切断と同様に切断します。

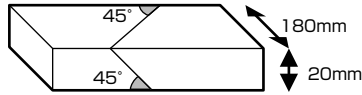
### ⚠ 注意

バイスを使用する場合は右側に取り付けてください。

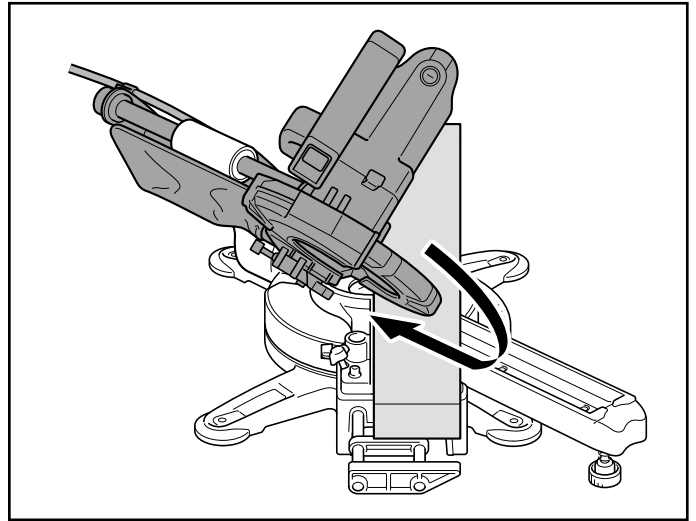


## 複合切断

ターンテーブル角度：左右最大 45°  
傾斜角度：左最大 45°  
最大切断寸法：20 × 180mm

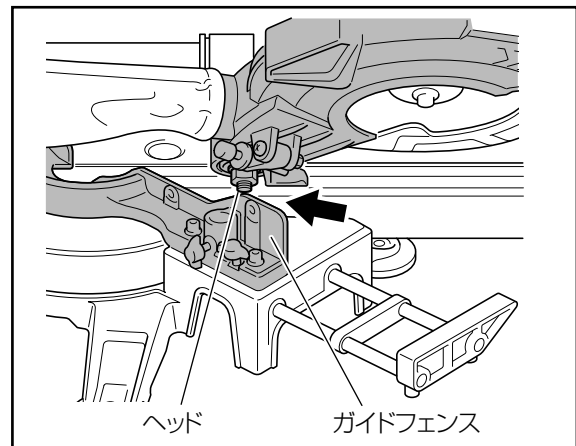


1. 角度切断と傾斜切断を組み合わせる切断します。  
各項目を参照して調整、切断してください。

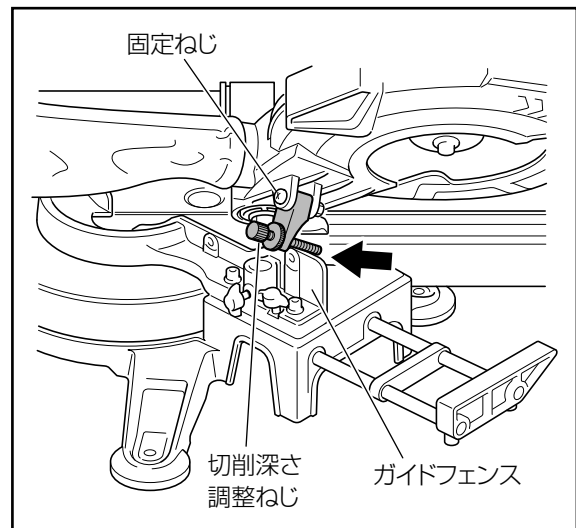


### ⚠ 注意

ターンテーブルを左に回転させたとき、チップソーの傾斜は 45° 以上傾けないでください。(傾斜角度目盛を参考にしてください。)  
ヘッドの一部がガイドフェンスと接触する恐れがあります。



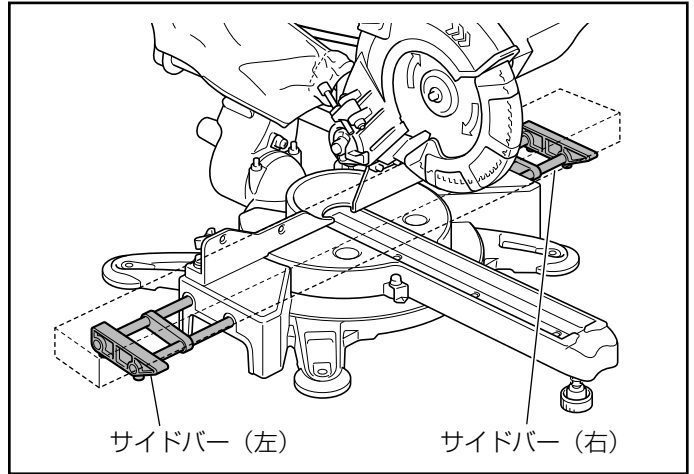
傾けたときに切削深さ調整ねじが下がり、ガイドフェンスに干渉する場合があります。  
その際は切削深さ調整ねじを元に戻して固定ねじの増し締めを行い、下がらないように固定してください。



## 長い材料の切断

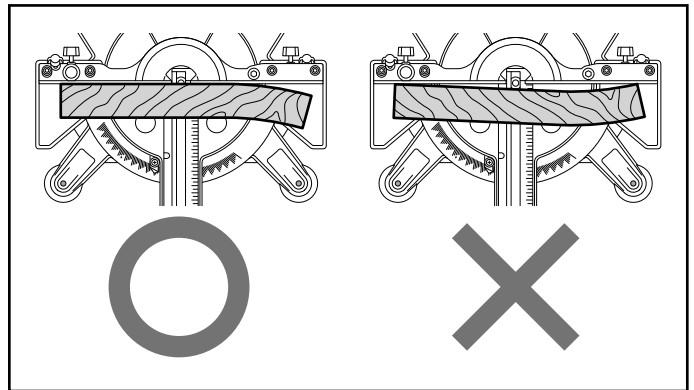
長い材料の切断は、サイドバーを使用します。正しく取り付けられていることを確認してください。

サイドバーの取り付け P6



## 湾曲材の切断

材料が湾曲している場合、図のように材料の「面」がガイドフェンスに接するように置いてください。「点」で支えると材料が不安定になり、事故の原因になります。



## 終了手順

1. チップソーが回転していないことを確認し、差し込みプラグを電源から抜きます。

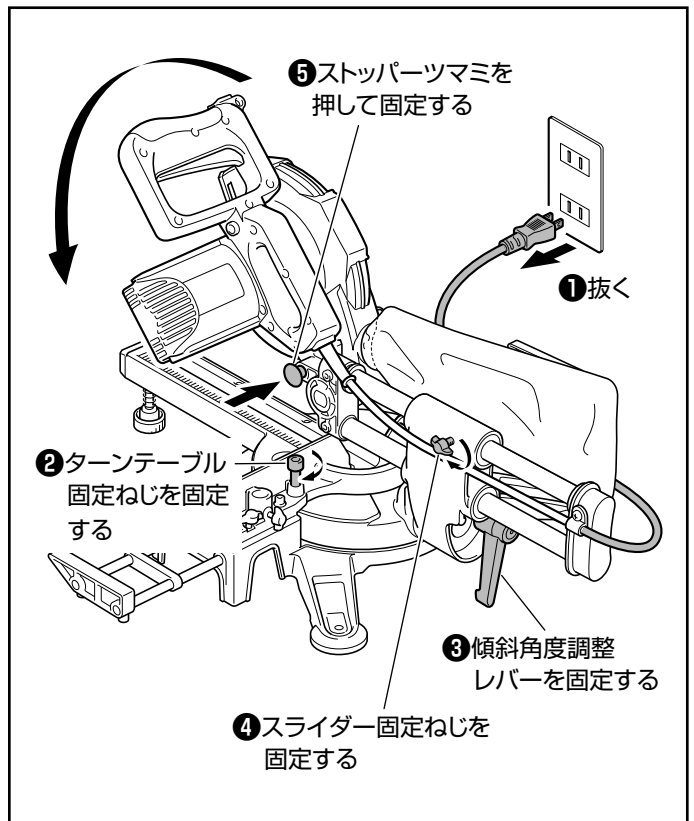
### 警告

使用直後のチップソーは、すぐに触らないでください。大変熱くなっています。

2. ターンテーブル固定ねじを締め、ターンテーブルを固定します。
3. ヘッドを起こして傾斜角度目盛を0°に合わせ、傾斜角度調整レバーで固定します。
4. スライダー固定ねじを固定します。
5. ヘッドを下げてストップツマミを押し、ヘッドを固定して保管してください。

### 注意

集じん袋に切り屑が溜まると、作業能率が落ちます。集じん袋がいっぱいになる前に、溜まった切り屑を捨ててください。 P7

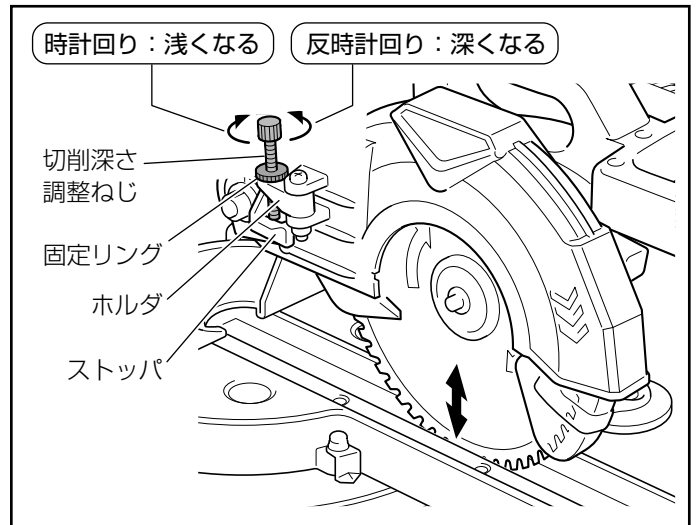


# 各部の調整

## ■切削深さの調整

ハンドルを一番下に下げた状態でのチップソーの位置（切削の深さ）を調整します。

1. 切削深さ調整ねじがストッパに当たるよう、ホルダを後方に回してください。
2. 切削深さ調整ねじがストッパに突き当たった状態で希望の深さになるように調整してください。
3. 調整後は固定リングを締めて固定してください。



## ■切断角度目盛・傾斜角度目盛と指針の調整

チップソーの直角度の検査と調整は発送前に行われていますが、より正確な切断を行うために作業前に点検し、必要であれば再調整を行ってください。調整の際はスコヤ・直角定規などを使用してください。

### ⚠ 警告

調整を行う際は必ず電源スイッチを切り、差し込みプラグを電源から抜いてください。

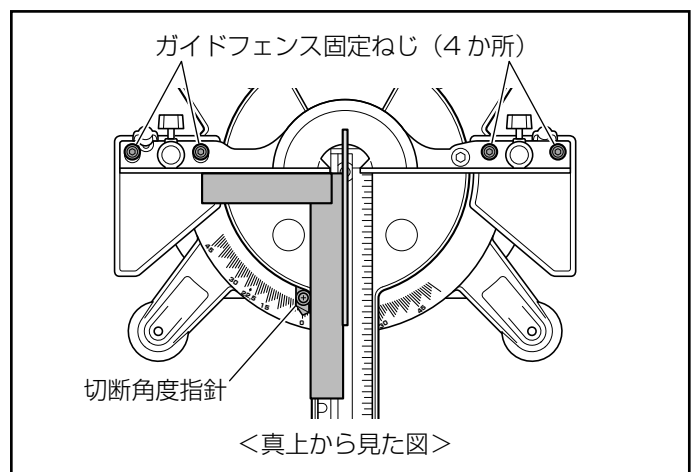
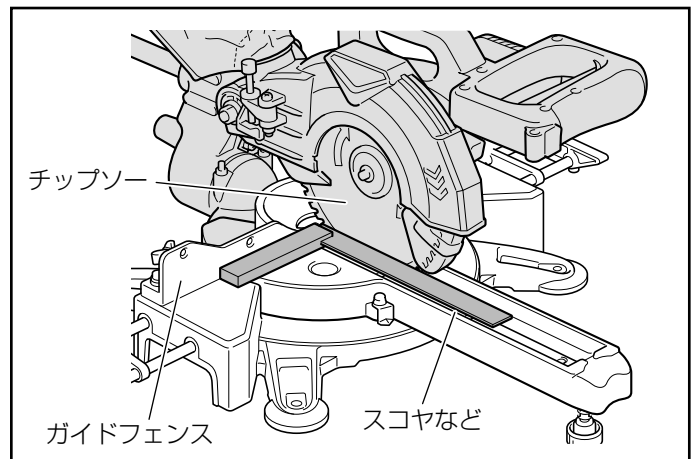
### 切断角度調整

ヘッドを奥までスライドさせ、下げた位置で固定してください。

ターンテーブルの角度が $0^\circ$ の状態、スコヤなどをガイドフェンスとチップソーに当てて、直角を確認します。

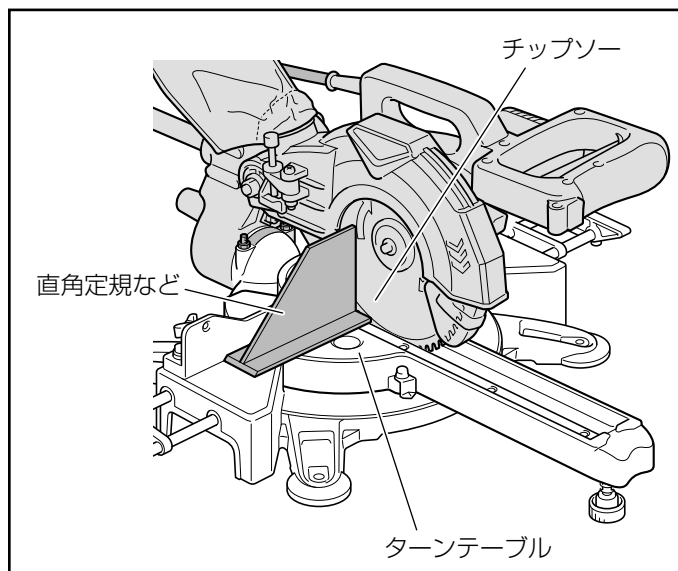
直角でなかった場合は、以下の手順で調整を行ってください。

1. ガイドフェンス固定ねじ（4か所）をゆるめ、ガイドフェンスの位置が直角になるように調整します。
2. ガイドフェンス固定ねじ（4か所）を締めてください。
3. 切断角度指針が $0^\circ$ を指していない場合は、切断角度指針のねじをゆるめ、 $0^\circ$ を指すよう調整してください。

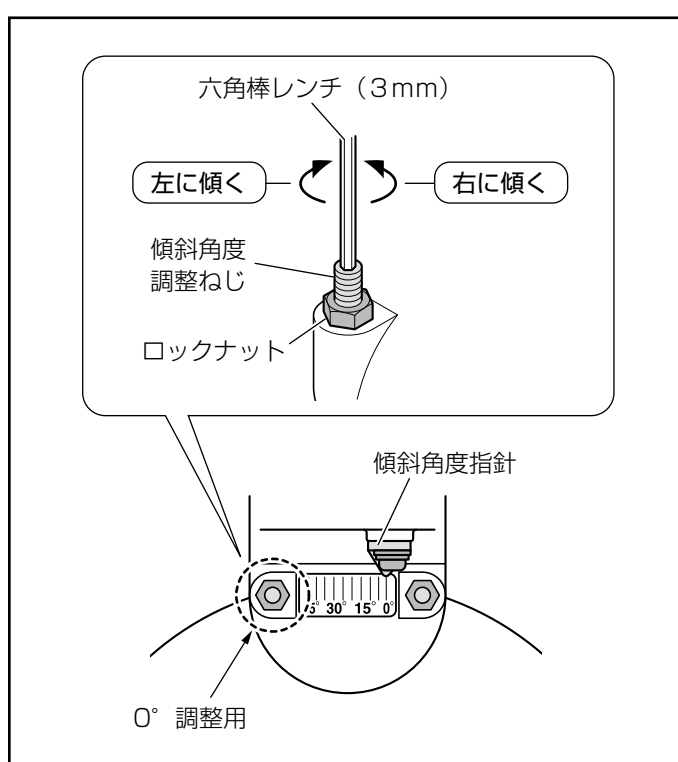


## 傾斜角度調整：0°

傾斜角度調整レバーをゆるめます。  
直角定規などをターンテーブルとチップソーに当てて、ヘッドを最大まで起こしたときの直角度を確認します。  
直角でなかった場合は、以下の手順で調整を行ってください。



1. 傾斜角度調整ねじ（左側）のロックナットをゆるめます。
2. ヘッドを左に少し傾けながら、付属の六角棒レンチ（3mm）で傾斜角度調整ねじ（左側）を回してください。  
傾斜角度調整ねじを時計回りに締めると、チップソーは左に傾きます。反時計回りにゆるめると、チップソーは右に傾きます。
3. 傾斜角度調整ねじを回したら、再びヘッドを最大まで起こして直角度を確認してください。
4. 直角でない場合は、2～3の手順を直角になるまで繰り返してください。
5. 直角になったら、ロックナットを締めて固定します。
6. 傾斜角度指針が0°を指していない場合は、傾斜角度指針のねじをゆるめ、0°を指すよう調整してください。





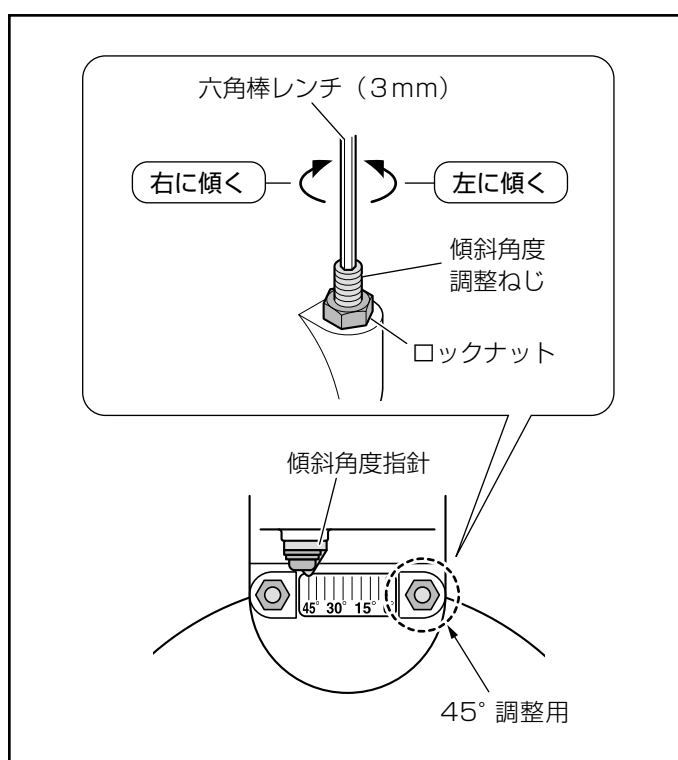
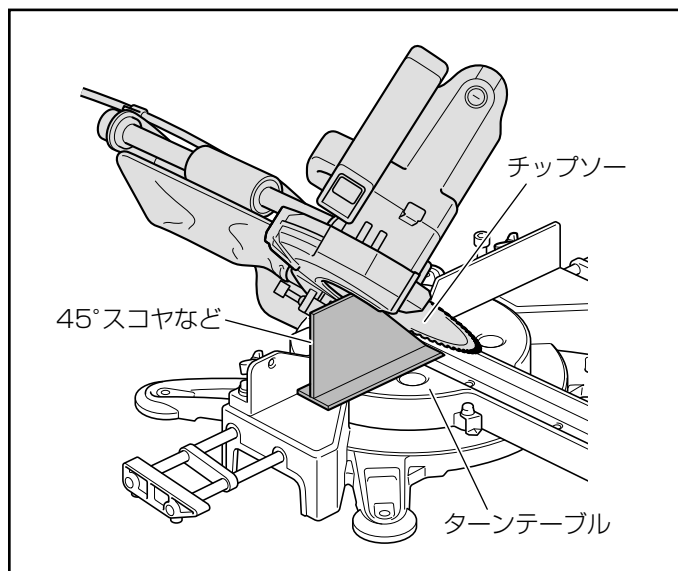
## 傾斜角度調整：45°

傾斜角度調整レバーをゆるめます。

45° スコヤなどをターンテーブルとチップソーに当てて、ヘッドを最大まで倒したときの斜度を確認します。

45° でなかった場合は、以下の手順で調整を行ってください。

1. 傾斜角度調整ねじ（右側）のロックナットをゆるめます。
2. ヘッドを右に少し起こしながら、付属の六角棒レンチ（3mm）で傾斜角度調整ねじ（右側）を回してください。  
傾斜角度調整ねじを時計回りに締めると、チップソーは右に傾きます。反時計回りにゆるめると、チップソーは左に傾きます。
3. 傾斜角度調整ねじを回したら、再びヘッドを最大まで倒して斜度を確認してください。
4. 45° でない場合は、2～3の手順を45° になるまで繰り返してください。
5. 45° になったら、ロックナットを締めて固定します。
6. 傾斜角度指針が45° を指していない場合は、傾斜角度指針のねじをゆるめ、45° を指すよう調整してください。



# チップソーの交換

## ⚠ 警告

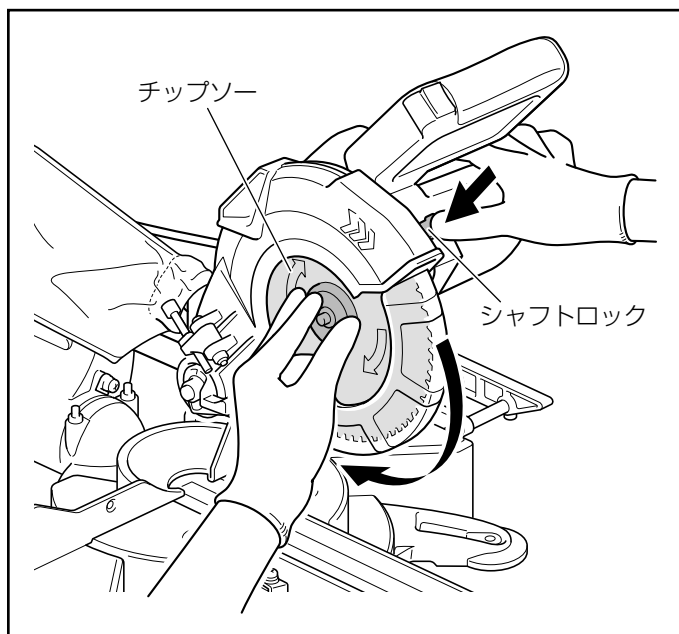
- チップソーを交換する際は、必ず差し込みプラグを電源から抜いてください。
- チップソーは必ず 190mm のものを使用してください。 **適合チップソー P23**
- チップソーに欠けやゆがみなどの異常がないか、確認してから取り付けてください。
- チップソーは本文の指示に従って、確実に取り付けてください。取り付けが不十分だと運転中に外れ、事故やけがの原因になります。

## ⚠ 注意

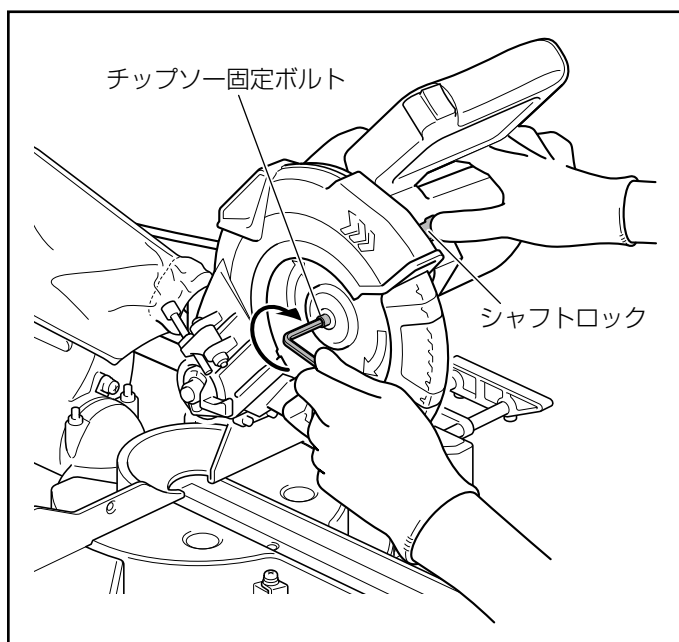
使用した工具類は、使用后すぐに外すようにしてください。また、電源スイッチを入れる前に工具類が外してあることを確認してください。

### ■チップソーの取り外し

1. 傾斜角度を 0° に合わせ、傾斜角度調整レバーとスライダー固定ねじを締めて固定します。
2. シャフトロックを押しながら、チップソーをゆっくり時計回りに回し、回転がロックした位置で止めます。



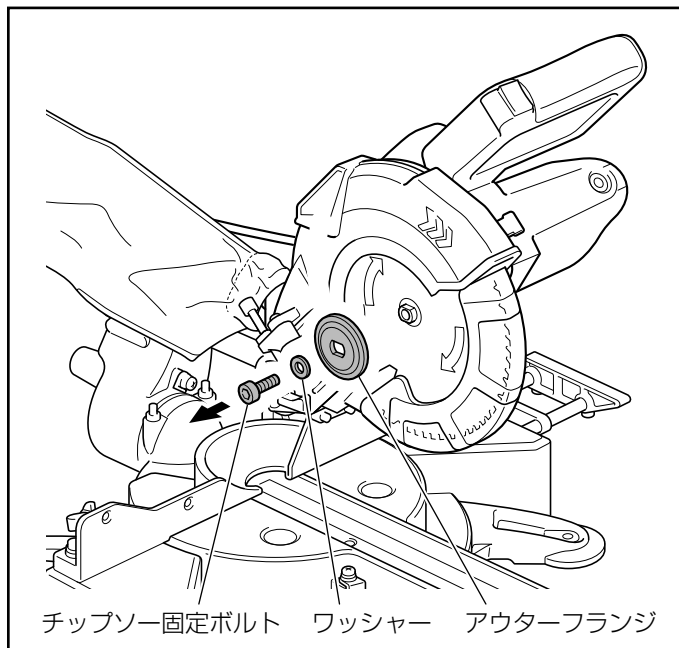
3. シャフトロックを押したまま、付属の六角棒レンチ (5mm) でチップソー固定ボルトを時計回り (逆ねじ) に回してゆるめます。



## ⚠ 注意

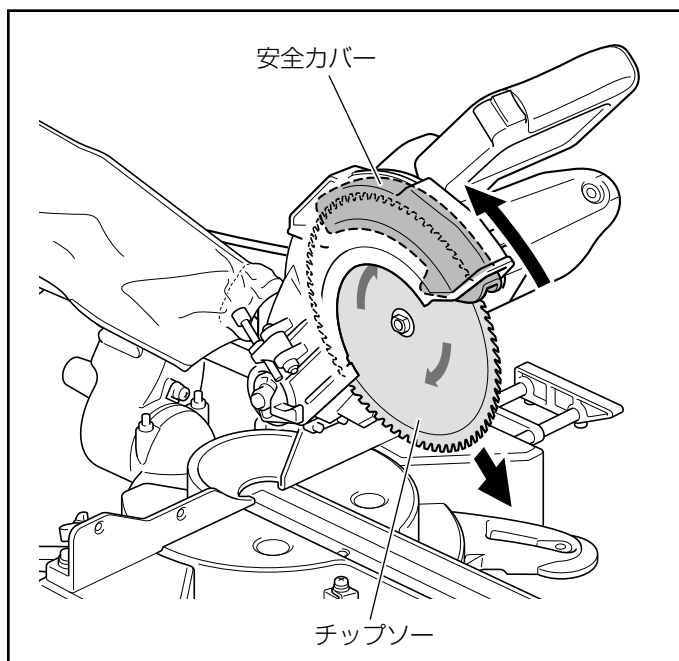
チップソー固定ボルトは逆ねじですので、回転方向を間違えないようにしてください。

4. チップソー固定ボルト、ワッシャー、アウターフランジの順に外します。



5. ハンドルを少し（45°程度）下げてから安全カバーを手前に持ち上げて、チップソーを取り外します。

**⚠ 注意**  
 チップソーの内側にあるインナーフランジは外さないでください。外れたときは凹凸の向きに注意して、モーターシャフトに戻してください。

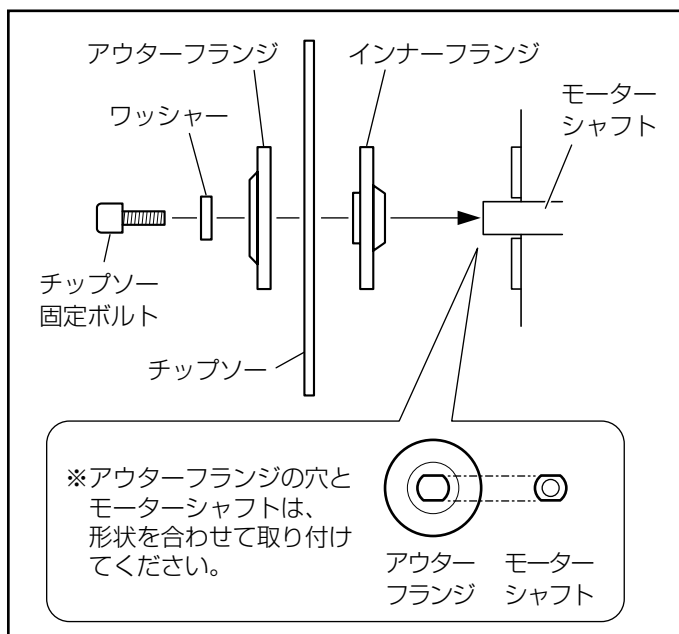


### ■チップソーの取り付け

取り外しと逆の手順で取り付けます。取り付ける前にインナーフランジをよく拭いて、ゴミなどを取り除いてください。

**⚠ 注意**

- チップソーの向きは、必ず刃が前方に向かって下向きになるよう取り付けてください。
- チップソー取付部にブレやゆるみがないように、しっかりと締め付けてください。
- アウターフランジの穴と、モーターシャフトは、形状を合わせて取り付けてください。



# 保守・点検

## ■作業後のお手入れ

- ご使用後は各部のホコリ、切り屑を取り除き、本体を清掃してください。スライダー部は乾いた布で拭き、潤滑油を塗布してください。
- ガソリン、シンナー、石油等での清掃は本体を傷めますのでおやめください。また、水洗いは絶対にしないでください。
- ハンドルは常に乾かしてきれいな状態を保ち、油やグリースが付かないようにしてください。

## ■チップソーの点検

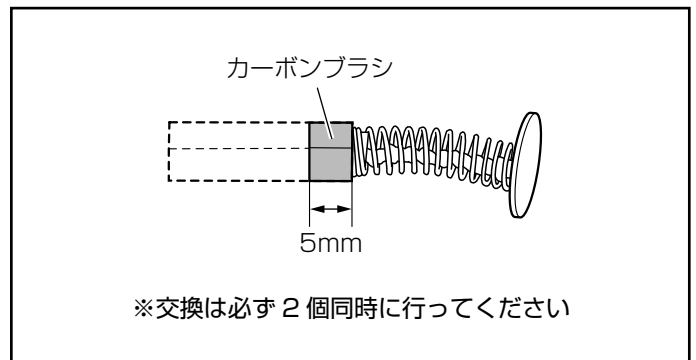
- 安全に効率よく作業していただくために、チップソーは常に点検し、亀裂や変形、割れなど破損していないか確認してください。

## ■各部取付ねじの点検

- 各部の取付ねじは定期的に点検し、ゆるみや脱落などがなく、確認してください。もしゆるみがある場合は、締め直してください。そのまま使用すると危険です。

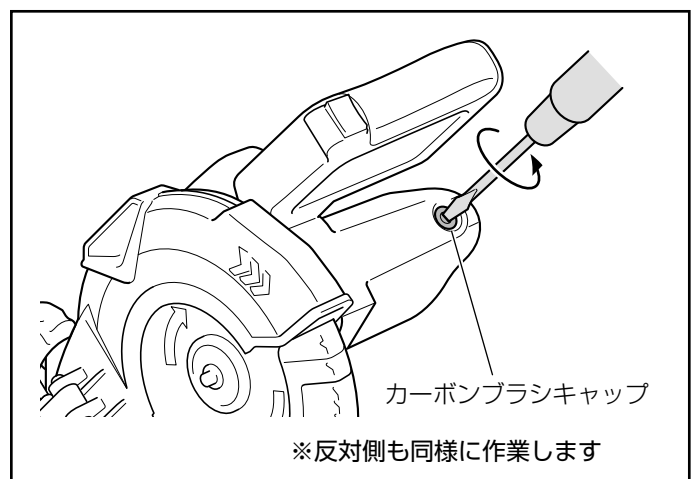
## ■カーボンブラシの点検

- カーボンブラシは、ブラシホルダ内に取り付けられています。使用している間に摩耗しますので、定期的に点検し、5mm程度になったら新品と交換してください。
- カーボンブラシは別売しております。本機をお買い求めの販売店までお問い合わせください。



## ■カーボンブラシの交換

1. マイナスドライバーで、カーボンブラシキャップを取り外します。



- 古いカーボンブラシを取り出して新しいカーボンブラシと交換します。
- カーボンブラシキャップを取り付けます。

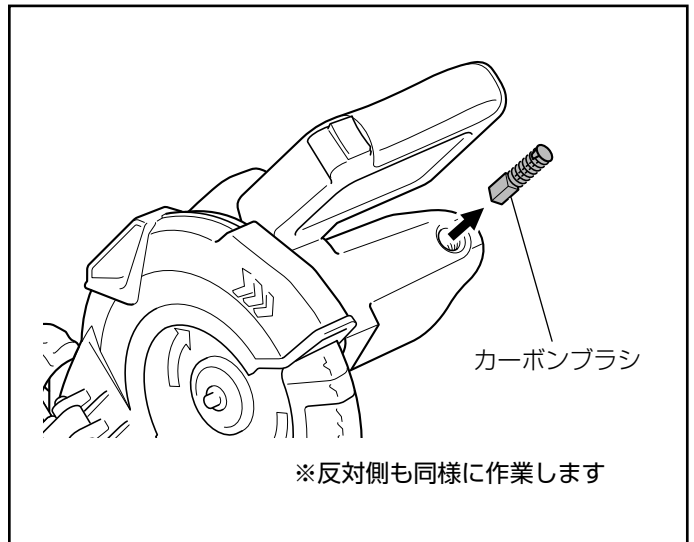
### ⚠ 注意

カーボンブラシは2個で1組になっております。交換は必ず同時に行ってください。

### ポイント

カーボンブラシは別売しております。本機をお買い求めの販売店までお問い合わせください。

- ・スライド丸ノコ用カーボンブラシ  
品番：SMS-CB



## ■保管について

- 使用しない場合はきちんと保管してください。次の場所には保管しないでください。
  - ・軒先など雨がかったり、湿気のある所
  - ・お子様の手が届いたり、持ち出せる場所
  - ・直射日光の当たる所

## ■修理について

- 本製品は、当社規格に基づき厳密な精度で製造、検査しておりますが、万一正常に作動しなくなった場合は、お買い求めの販売店、または発売元までご連絡ください。
- お問い合わせや連絡がないまま、直接発売元に修理品等を送付されても処理対応ができない場合がありますので、ご了承ください。

# 故障かな？と思ったら

次のチェックリストに沿って点検を行ってください。

これらのチェックを行っても正常に作動しない場合や、不明な点がございましたら、お買い上げの販売店または発売元までご相談ください。

お問い合わせや、ご連絡がないまま直接発売元に修理品などを送付されても、処理・対応ができない場合がありますので、ご了承ください。

症状	原因	解決方法	参照ページ
モーターが作動しない	差し込みプラグが外れている	差し込みプラグを正しく電源に差し込んでください。	10 ページ
	電源スイッチが故障している	電源スイッチの交換が必要です。お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。	—
	モーターが故障している	モーターの交換が必要です。お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。	—
	カーボンブラシが磨耗している	カーボンブラシの交換が必要です。手順に従ってカーボンブラシを交換してください。	20 ページ
電源スイッチを ON にしたとき、カーボンブラシから火花が出る	故障ではありません。正常動作ですので、そのままお使いください。	—	
回転数が上がらない	電圧が低い	正しい電圧で使用してください。	—
	延長コードが細い、または長すぎる	延長コードの使用をやめ、直接電源に接続してください。 電源が離れていて、延長コードが必要な時は、十分な太さのコードをできるだけ短くお使いください。	—
チップソーの材料への食い付きや焦げ付き	チップソーの切れ味が悪い チップソーの変形	チップソーを交換してください。	18 ページ
	指定チップソー以外の使用	190 mm のチップソーを使用してください。	18,23 ページ
チップソーのがたつき	チップソーの円形不良、破損	チップソーを交換してください。	18 ページ
	チップソーを固定している固定ボルトのゆるみ	固定ボルトを締め直してください。	19 ページ
切断時に力が弱い	チップソーの取り付けが不完全でチップソーが空転している	固定ボルトを締め直してください。	19 ページ
	延長コードが細い、または長すぎる	延長コードの使用をやめ、直接電源に接続してください。 電源が離れていて、延長コードが必要な時は、十分な太さのコードをできるだけ短くお使いください。	—
	モーターが故障している	モーターの交換が必要です。お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。	—
モーターが熱い	切断時の押さえすぎによる過負荷	無理な力を入れずに軽く押さええて切断してください。	10 ページ
ターンテーブルが回らない	ターンテーブルの下に切り屑がたまっている	切り屑を除去してください。	—
ヘッドが動く	ターンテーブル固定ねじ、または傾斜角度調整レバーのゆるみ	ターンテーブル固定ねじ、または傾斜角度調整レバーを締め直してください。	11,12 ページ
ヘッドが完全に下がらない	切削深さが浅く設定されている	適切な切削深さに調整してください。	15 ページ
正しい角度で切断されない	チップソーの角度が正確に調整されていない	チップソーの角度を調整してください。	15~17 ページ

# 仕様

## ■仕様

型 式	SMS-190T
定 格 電 圧	AC100V
定 格 周 波 数	50/60Hz
定 格 消 費 電 力	1,050W
定 格 時 間	30分
無 負 荷 回 転 速 度	5,000min <sup>-1</sup>
適 合 チ ッ プ ソ ー	外径 190 × 内径 20 (mm) 最高使用回転速度：5,800min <sup>-1</sup> 以上
タ ー ン テ ー ブ ル 回 転 角 度 範 囲	左右 0 ~ 45°
チ ッ プ ソ ー 傾 斜 角 度 範 囲	左 45° 右 0°
本 体 サ イ ズ	約 高さ 460 × 幅 670 × 奥行 820 (mm) (サイドバー取付時の最大サイズ)
電 源 コ ー ド	約 1.8m
本 体 質 量	約 10kg
付 属 品	チップソー (本体取付済) ..... 1枚 [外径190×内径20×刃厚2.0 (mm) 刃数72P] 集じん袋 ..... 1個 六角棒レンチ (3・5・8mm) ..... 各1本 サイドバー ..... 左右各1個 バイス・バイス支柱 ..... 各1個 交換用カーボンブラシ ..... 2個1セット 取扱説明書 ..... 1冊

## ■切断能力 (約)

ターンテーブル 回転角度	チップソー 傾斜角度	
	0°	45°
0°	厚さ 40 × 幅 305 (mm)	厚さ 20 × 幅 305 (mm)
左 45°	厚さ 40 × 幅 210 (mm)	厚さ 20 × 幅 180 (mm)
右 45°	厚さ 40 × 幅 210 (mm)	厚さ 20 × 幅 180 (mm)

# 保証書

保証期間内に取扱説明書等の注意書きにしたがって正常な状態で使用し、故障した場合には、お買い上げの販売店に本書をご提示の上、修理をご依頼ください。

品名	スライド丸ノコ	お買い上げ日 <sup>※</sup>	年 月 日
型式	SMS-190T	保証期間	お買い上げ日から6か月
お客様 <sup>※</sup>	ご住所	〒	販売店 <sup>※</sup> 住所・販売店名・電話番号
	ご氏名	フリガナ	
	電話番号	- ( ) -	

※印欄に記入がない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

## ■保証期間内でも次のような場合には有償修理になります。

- ①本書の提示がない場合
- ②本書にお買い上げ年月日・お客様名・販売店名の記入がない場合、あるいは文字を書き替えられた場合
- ③使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷
- ④お買い上げ後の落下、引越し・輸送等による故障および損傷
- ⑤火災・地震・水害・落雷・その他天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷
- ⑥一般家庭用以外（例：業務用の長時間使用、車輛・船舶への搭載）に使用された場合の故障および損傷
- ⑦リサイクル業者や使用者等による再販など、当社の責任範囲を超える場合
- ⑧日本国外での使用

■本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

■本書は日本国内においてのみ有効です。

発売元 **株式会社パオック**

〒955-0061 新潟県三条市林町2-5-21  
TEL:(0256)33-5574 FAX:(0256)33-5559  
URL <http://www.paock.co.jp>